

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2024年2月2日

事業所名:

エトワル

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	利用人数や活動に応じ屋内外を使い分けている	グループでの活動や個別活動の時間には、空間を区切るなどの工夫をしていく
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	配置基準以上の職員を配置している	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	3		舞台の段差、入り口付近の階段は取り払えない為、職員の見守りを徹底していく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	室内の清掃及び消毒は1日1回以上行い、清潔な空間を保つよう心掛けている	地域の感染症状況を常にチェックし、感染防止委員を中心に素早く対応していく
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	3	支援開始前には必ず職員間で話し合いの時間を作っている	PDCAサイクルを意識し目標・目的を明確にする
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	保護者アンケート実施後、職員間で話し合いの場を設けている	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	自己評価の結果を踏まえ、職員で話し合いを行っている。また、結果はあおい会ホームページ上で公開している	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	5		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	外部研修・内部研修の機会を設けている	内部研修の充実を図っていく 月1回以上の内部研修を目標とする
適切な支援の担	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	アセスメントを行い、計画を作成している。年に2回以上の面談の時間を作っている	学校や他事業所での様子や、課題について詳しく聞き取り、事業所の支援に活かしていく
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	事業所のアセスメントシートを活用している	長年固定化されたアセスメントツールを使用している為今後見直ししていく
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	学校での取り組みも参考に目標設定を行っている	
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	5	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	必ず会議を行い、チームで活動内容や注意事項について共有している	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	支援開始前に職員で話し合うようにしている	子ども達の意見を反映しながら活動内容を工夫する
	16	(放課後等デイサービスののみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	長期休暇中ならではの体験を取り入れられるようチームでプログラムを立案している	

提 供	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	集団活動をメインに考え、その中で個別に楽しんでもらえるような活動も提供している	計画に個別活動の内容を詳しく記載していく
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	毎回打ち合わせの時間を作り、記録に残している	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	打ち合わせ前に前回の振り返りの時間を確保し、記録に残している	振り返りの時間をしっかり確保する。些細な気づきも伝える
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0		日々の気づきを記録に残し、職員で共有していく
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	定期的にモニタリングを行い、必要に応じて他事業所とも連携し計画の見直しを行っている	
	22	(放課後等デイサービスのみのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	2	3		「地域交流の機会の提供」は今後の課題となっている
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	相談支援事業所と連携を取りながら、管理者を中心に参画している	
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	/	/	現在、児童発達支援の利用者はいない	
	25	(放課後等デイサービスのみのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	2	3	送迎時には必ず担任と話す時間を作っている。	学校と連携を図っていきけるようにし、情報共有及び連絡調整ができるよう機会を設ける
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/	/	現在、医療的ケア児の対象者はいない	
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/	現在、医療的ケア児の対象者はいない	
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	/	/	現在、児童発達支援の利用者はいない	
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	/	/	現在、児童発達支援の利用者はいない	
	30	(放課後等デイサービスのみのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	利用開始前には園に訪問させて頂き、支援内容の引き継ぎや園での様子を聞き取り、共有している	
	31	(放課後等デイサービスのみのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	相談支援専門員に情報等を提供している。また、児童発達支援管理責任者が直接事業所と情報共有している	情報提供に関する標準化されたツールを作り、卒業前にはそれを利用し、確実に情報提供を行えるようにしていく
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4		今後も多くの職員が研修等に参加できるように体制を整えていく

	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5		地域の人や障がいのない子どもとの関わりの場を設けるのは難しく今後の課題である
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	0	管理者を中心に積極的に参加している	
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	保護者方にその日の様子を丁寧に伝える事を心掛けている	
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	4		内部研修において、ペアレントトレーニングについての知識、理解を深めていく
保護者への説明責任等	37	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0		
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	5	0		
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0		
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5		今後、検討していく
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0		
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	エトワル通信やブログを通じて発信している	ブログの更新を定期的に行い、エトワルでの様子を発信していく
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4		
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0	マニュアルは入り口付近に設置し、誰でも確認できるようにしている。訓練や内部研修も行っている	感染症マニュアルは定期的に保護者に配布するようにしている
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	様々な災害を想定した訓練を毎月行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	服薬の状況や発作時の対応について聞き取りを行い、職員で共有し、状況を把握している	服薬、発作については定期的に保護者の方に確認を取る
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0		
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	ヒヤリハット事例がある場合は速やかに共有	ヒヤリハットファイルをすぐ出せる場所に保管する
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	法人内で内部研修を行っている	外部研修には積極的に参加し、伝達研修を行う

	52 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0		
--	---	---	---	--	--

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。